



News Release

2025年9月30日

株式会社東京スター銀行

SDGs 達成に向けた金融支援

イオンファンタジーにポジティブインパクトファイナンスを実行

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 伊東 武)は、2025年9月30日(火)、株式会社イオンファンタジー(代表取締役社長 藤原 徳也)に対し、「ポジティブインパクトファイナンス(以下、PIF)」を実行いたしました。

PIFは、企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響(ポジティブ・ネガティブ両面)を総合的に評価し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを金融面から支援することを目的とした融資手法です。SDGsの達成に資する企業の取り組みを、評価・モニタリングを通じて後押しすることで、社会的価値の創出と企業価値の向上を目指します。

本件は、株式会社千葉銀行が実施した「ポジティブインパクト評価(以下、PI 評価)」を活用した取り組み(※1)であり、千葉銀行および株式会社ちばぎん総合研究所が、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)(※2)が提唱する「ポジティブ・インパクト金融原則」(※3)に基づき共同で評価を実施しました。なお、当該評価については、株式会社日本格付研究所による第三者意見も取得済みです(※4)。

当行は、今後もこうしたファイナンスを通じて、社会課題の解決に取り組む企業のサステナビリティ経営を支援し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

※1 千葉銀行は2024年3月、株式会社日本格付研究所と連携し、PI 評価の枠組みを策定。これにより、評価を受けた企業はPIFによる資金調達が可能となり、本件もその枠組みを活用した融資です。

※2 UNEP FIは、国連環境計画(UNEP)と金融機関の協定に基づく国際的な枠組みで、持続可能な金融の推進を目的としています。

※3 「ポジティブ・インパクト金融原則」はUNEP FIが策定した指針で、企業のSDGs貢献をKPIで開示し、金融機関がその影響を評価・支援することで、社会的インパクトの向上を促します。

※4 本評価の妥当性と原則への準拠性についての第三者意見は、株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。
(<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)

<本件に関するお問い合わせ先>

東京スター銀行 広報・サステナビリティ推進室 TEL:03-3586-3111(平日9:00~17:00)